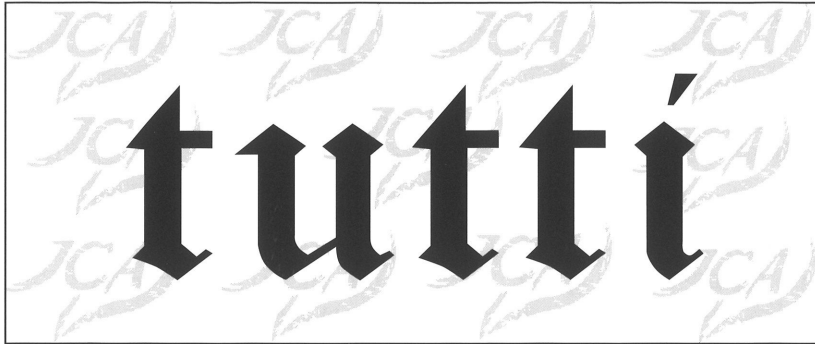


富山県合唱連盟



第66号 2020年12月25日
富山県合唱連盟

事務局
北日本新聞社事業局内
〒930-8680 富山市安住町2番14号
TEL (076) 445-3355
FAX (076) 431-1924
発行人 中井隆司

コロナ禍に感動の歌声を演出!



合唱に懸けてきた想いを歌声に

小杉中学校合唱部部长 3年 安土 瑞季

私たち合唱部は、全国コンクール出場を目標に、厳しい練習を積み重ねてきました。しかし、今年度は目標としていたコンクールがすべて中止となりました。目標を失った絶望感と先の見えない不安の中、このような状況だからこそできることを部員全員で話し合い、10月11日(日)アイザック小杉文化ホールで、合唱部単独では初めての演奏会を開催することができました。

演奏会に向けての準備を始めてみると、初めてのことばかりで戸惑うことが多く、演奏会を開く目的すら見失いそうになることもありました。また、コロナウイルスの影響のため様々な制限があり、思うように準備を進めることができず、焦る気持ちばかりが募っていきました。しかし、本番が近づくにつれ、これまで私たちを応援し支えてくださった方々への感謝の気持ちが大きくなり、「合唱に懸けてきた想いをすべて歌声に乗せて伝えよう」という目的意識をもって演奏会当日を迎えることができました。終演後には、聴きにきてくださった方々から、「元気もらった」「感動で涙が出た」といった声をかけていただき、三年間の努力がすべて報われたような気持ちになりました。また、どのような状況でも諦めずに前進し続けることの大切さを改めて実感することができました。

このような情勢の中、私たちの歌声を聴きにきてくださった皆様、本当にありがとうございました。

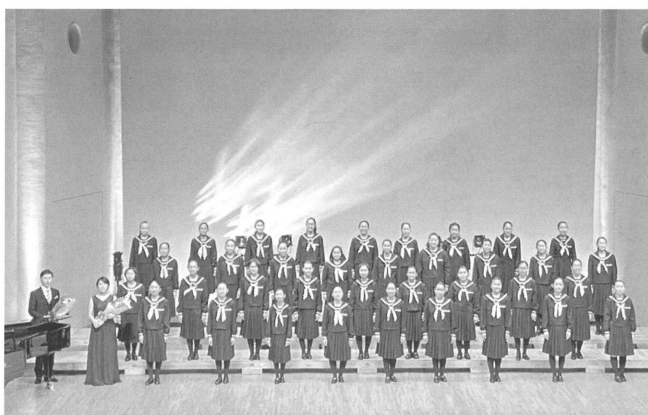
歌声にエールを込めて

女声合唱団「コール麗」 丸岡ひとみ

コロナ禍による4月から3か月間の活動休止と7月からの練習再開を経て、9月27日(日)、私たちコール麗は徹底した感染対策を取りながら第7回演奏会を開催しました。今回の演奏会では、作曲家三宅悠太氏委嘱作品「いのちへのオマージュ」の女声版を、2月2日に開催した「となみの合唱祭」で混声版とともに歌った合唱創造となみ合唱団有志の賛助出演を得て初演しました。「いのちへのオマージュ」は、三宅氏が実際に砺波で接した自然を通して「いのち」を見つめるというコンセプトの作品です。千年万年繰り返される壮大な自然の風景と「いのち」の営み。私たちは、生きることへの力強いエールを感じながら歌いました。

また、ステージ上では、となみの合唱祭で指導・指揮していただいた古橋富士雄氏、第一部で歌った女声合唱アルバム「みえない手紙」の作曲者相澤直人氏、そして三宅悠太氏と我々が指揮者大門康彦氏の四者が一堂に会し、音作りへの想いをお話いただくという何とも贅沢な時間も共有できました。コロナによってあつという間に壊された当たり前の日常を少しでも取り戻したいと開催した演奏会。ぜひ聴きたい、楽しみだ、うれしいと言って演奏会に来ていただいた客席の皆様とステージ上の私たちとが合唱を通して力強く生きるエールを交歓できた時間でした。

合唱を続けてこられたこと、そしてこれからも続けていけることに感謝です。



去る11月26日(木)北日本新聞社にて第3回理事会を開催しました。3月に発令された緊急事態宣言以降、「新しい生活様式」の徹底が求められ、それ以前のような合唱活動が難しい状況となりました。しかし、全日本合唱連盟をはじめとする関係機関等の実証結果を基にした指針に沿って活動再開の動きが強まり、県内でも定期演奏会等が実施されています。

今回、富山県合唱連盟として合唱講習会等の開催に向けてどのような対策が必要か検討を重ね、「合唱講習会・第20回富山県室内合唱コンサートにおける「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」を策定しました。例年とは異なる実施方法により出演者のみなさんにはご不便をおかけすることもあると思いますが、ご協力をお願いします。

また、講習会等の開催有無やコロナ対策情報などは、富山県合唱連盟ホームページ等で発信していきますので、ご覧ください。

《合唱講習会》

日時 令和3年2月11日(木・祝) 10時00分～12時00分
会場 富山市婦中ふれあい館 ふれあいホール
参加資格 富山県合唱連盟に加盟する団体
(ただし、少年少女、中学校、高等学校を除く)

講習曲 合唱ビース「星影のエール」

講師 辻 秀幸先生(声楽家・合唱指揮者)

※講習会に不参加の加盟団体(少年少女、中学校、高等学校も含む)向けに、期間を限定して講習会動画を公開します。ぜひ、ご自宅等でご視聴ください。

《第20回富山県室内合唱コンサート》

日時 令和3年2月11日(木・祝) 13時00分～17時30分
会場 富山市婦中ふれあい館 ふれあいホール
参加資格 富山県合唱連盟に加盟する団体
講評 辻 秀幸先生(声楽家・合唱指揮者)

※本年度、全体講評は行いません。参加団体の講評については後日郵送します。

《2021年度富山県合唱連盟主催行事》

- ①2021年度富山県合唱連盟総会
日時 2021年4月18日(日)10:45～11:45
会場 富山県民会館611号室
- ②富山県合唱連盟創立70周年記念式典
日時 2021年5月30日(日)13:00～14:00
会場 富山県民会館304号室
- ③富山県合唱連盟創立70周年記念演奏会
日時 2021年5月30日(日)14:30～16:30
会場 富山県民会館大ホール
- ④中高生と指導者のための合唱講習会
日時 2021年6月13日(日)10:30～12:30(中学校)
13:30～15:30(高等学校)
会場 富山市婦中ふれあい館 ふれあいホール
講師 辻 秀幸先生(声楽家・合唱指揮者)
※2月合唱講習会及び室内合唱コンサートが新型コロナウイルス感染拡大により中止となった場合は、6月13日に同じ内容で実施します。中高生と指導者のための合唱講習会は行いません。
- ⑤全日本合唱コンクール富山県大会
日時 2021年8月8日(日)13:00～15:00
会場 アイザック小杉文化ホール ラポール
開催部門 小学校、中学校、高等学校、大学職場一般
- ⑥第57回第九交響曲歓喜の夕べ2021
日時 2021年12月26日(日)16:00～18:00
会場 オーバード・ホール
- ⑦合唱講習会
日時 2022年2月11日(金・祝)10:00～12:00
会場 未定
- ⑧第21回富山県室内合唱コンサート(第70回富山県芸術祭主催行事)
日時 2022年2月11日(金・祝)13:00～17:00
会場 未定

合唱公演時の新型コロナウイルス感染拡大防止策

公演当日の対策Ⅲ

- 客席
 - ① 感染が疑われた場合に備え、入場者の座った席が明確になるよう席の指定が推奨されます。自由席の場合は、着席した座席の位置や番号を控えておくようお知らせください。
 - ② 歌い手から客席までの距離は最低2mを確保しましょう。
 - ③ 客席での大声での歌声や声援等を伴わない場合は収容率100%以内とすることができますが、歌声や声援等を発することが想定される場合、収容率90%以内で1m程度の距離を確保できる客席の配置としましょう。
 - ④ 50%を超える収容率で公演を開催する場合は、プラガ一等の大声での声援を行わないようお知らせください。
- 休憩
 - ① 客席内の扉を開放するなどで換気の出入り口を作り、ロビーやホールへの移動が容易になります。
 - ② ロビーやホールでは人と人の間隔をとり、マスク着用の上、会話をはなすべく控えるようお知らせください。
 - ③ ロビーやホールでの飲食は、距離の確保など感染防止策を行ったエリア以外ではしないようお知らせください。また飲食の共有、飲食中の会話を控えるようお知らせください。
 - ④ トイレでは、人と人の間隔をとり整理するようお知らせください。
- 公演終了後
 - ① 観客等による立ち上げは控えるなど、密の回避と飛沫感染や接触感染を避ける方をとります。

Ver.1 JAPAN CHORAL ASSOCIATION

合唱公演時の新型コロナウイルス感染拡大防止策

公演当日の対策Ⅱ

- 公演会場への入退場
 - ① スタッフはマスクの着用を徹底しましょう。
 - ② 来場者にマスクの着用を求め、不慣れな着用として配布(販売)できるマスクを用意しておきましょう。
 - ③ 予め時間差で入退場させるなど分散入退場に努めましょう。
 - ④ 入退場は人と人の十分な距離をとれるよう整理させましょう。
 - ⑤ 検閲を行い、平熱を超える発熱がある場合は、入場を断りましょう。
 - ⑥ チケット半券のめざりは接触を避けるよう対応しましょう。
 - ⑦ 手洗いや、アルコール等の消毒剤で手指消毒を行うようお知らせください。
 - ⑧ ロビーやホールでは人と人の間隔をとり、会話はなるべく控えるようお知らせください。
 - ⑨ 花束やプレゼントの受領は控えましょう。
 - ⑩ 物品販売を行う場合は、密を避ける他、対面販売の場合は指防止インシールドの着用を推奨します。また、オンライン販売やキャッシュレス決済などで現金授受を避けましょう。
 - ⑪ 入場者、出場者、ロビーやホールやサインなど、密を避けましょう。
 - ⑫ 出演者と来場者の接触は極力控えましょう。
 - ⑬ 退場時は、ロビーやホールで滞留しないよう、速やかな退場を促しましょう。

Ver.1 JAPAN CHORAL ASSOCIATION

合唱公演時の新型コロナウイルス感染拡大防止策

公演当日の対策Ⅰ

- リハーサル・舞台
 - ① 「合唱練習当日の対策 Ver.2」を讀みましょう。
 - ② 歌い手から客席までの距離は2m程度を確保しましょう。
 - ③ マスクを着用しない場合、即興の距離は発声する前方向に1.5m程度(最低1.2m)、左右は密が発生しない程度を確保しましょう。また、密がけい各々距離を確保しましょう。
 - ④ 換気が十分にされているか、確認しましょう。
 - ⑤ 移動時は、人と人が接触しない程度の間隔を確保し、会話は控えましょう。
- 控室・楽屋
 - ① 密着を分けて使用するなど密を避けることを避けましょう。
 - ② アルコール等の消毒剤を投与し、こまめに消毒を行います。
 - ③ 必要に応じてマスクを着用し、嗽エチケットを実践しましょう。
 - ④ 飲食の際は、適切な距離をとり、会話は控えましょう。

Ver.1 JAPAN CHORAL ASSOCIATION

合唱公演時の コロナ感染防止対策

編集後記

今号も減紙面での発行となりました。現在、社会のあらゆる活動は、感染防止対策を取ったうえで行うことが前提となっています。先ごろの政府の見解では「合唱については、マスクを着用の上、前後1メートル、左右50センチの間隔を取ればリスクは少ない」としています。今後しばらくはこうした規制の下での活動となることでしょうか。しかし、いつまで続くのでしょうか？ 先の見えない現状に、思わぬところで自分自身を見つめることとなりました。

広報部部長 牧野 洋子
副部長 本多 以都子
宮本 幸江

